



児童の緊急時（時間外）の連絡体制について

校長 富士 健一

保護者・地域の皆様のご理解とご協力のおかげをもちまして、本日、3学期を無事終了、併せて今年度の全教育課程を修了いたしました。この土日を経て25日より、学校は春季休業（3/25～4/7）に入ります。冬休み同様、年度末年度始における人的交流や外出、旅行などにより新型コロナやインフルエンザ等のウイルス感染リスクや交通事故の危険性が高まります。すでに卒業式特別号で6年生あてに連絡しましたが、今回、在校生に向けて、もしもの場合に備えた緊急時の連絡体制を下記のとおり掲載します。ご確認とご協力をお願いいたします。

1 緊急時の状況

- ① 児童が※3種のウイルスに感染した場合 ②児童の生命に関わる事故や病気
③ 児童が救急車で搬送されたとき ④その他、児童が非常事態の状況にあるとき

2 緊急連絡体制（3/23～4/7） ※3種のウイルス＝新型コロナ・インフル・ノロ

	期日・時間帯	緊急時の連絡先
①	平日の夜間、週休日、祝日	→ <u>グーグルフォーム「児童の緊急時の連絡票」</u> にて
②	①で連絡ができないとき	→ ①教頭宅（地村 和代）： - - ②校長宅（富士 健一）： - -（3/31迄）

※「グーグルフォーム」での連絡は「すぐる」で配信した「URL」または、下記の「URL」「QRコード」からアクセスしてお答えください。

URL: <https://forms.gle/HrcMJwTMDqPKWbjg6>

QRコード



3 その他

- ・「児童の緊急時の連絡票」での連絡を受けた際、ご自宅や保護者様携帯へ電話連絡して詳細を伺わせていただく場合があります。平日（8：05～16：35）は、口名田小学校（58-0211）までご連絡ください。
- ・「24時間子供SOSダイヤル」→ 0120-0-78310（通話無料）
- ・「文部科学省HP子供のSOS相談窓口」 ↓URL QRコード→
https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/06112210.htm



<お知らせ等>

- ・学校だより「未来は幸せ」全16号（カラー版）を、ホームページに掲載しています。
- ・今年度の口名田小ブログは3/22まで（春休み中は3/26離任式の日のみ新規投稿更新予定）とし、新年度までお休みします。皆様、多数のアクセス、ありがとうございました。

【生徒指導コーナー】—春休みの生活について—

保護者の皆様へ

いよいよ春休みが始まります。期間中は、「生活の場」が家庭中心になります。学校では、以下のような内容を中心に指導することにしています。保護者の判断のもと、子どもたちが安全で有意義な生活ができますようご配慮ください。



1 規則正しい 健康で明るい生活を心がけよう

- ・生活リズムをくずさないために『早ね、早起き、朝ごはん』を心がけよう。
- ・外出した後など、手洗いやうがい、こまめにしよう。
- ・友だちや近所の人に、『明るく元気なあいさつ』をしよう。また、気持ちのよい『返事』をしよう。
- ・家での仕事（役割・手伝い）を受け持ち、毎日、続けよう。
- ・ゲームの時間は、お家の人と相談して決めよう。

★ 規則正しい生活をするにはどうしたらよいか、自分で考えてみよう！

2 計画を立てて しっかりと学習しよう

- ・めあて（目標）を決めて計画的に学習に取り組もう。
- ・たくさん読書をしよう。
- ・次の学年に向けて自学や宿題にしっかり取り組み、弱点を克服しよう。

★ どのような春休みにしたいか、自分で考えてみよう！



3 自分の命は 自分で守ろう

- ・「どこへ」「だれと」「いつ帰るか」を家の人に知らせてから出かけること。外出した時は、できる限り一人で行動しないようにすること。
- ・危険な場所にいたり、危険な遊び（冬場の川遊びなど）をしたりしないこと。
- ・自転車に乗る時にはヘルメットをかぶり、交通ルールを守ること。並進や二人乗り、飛び出しは絶対にしないように。（登校時は校庭遊具の横にきれいに並べて置くこと。）
- ・見知らぬ人から声をかけられても、絶対について行ったり、車に乗ったりしない。危険を感じたら大人の人に助けを求めること。（クマ、サルにも注意！）
- ・感染症の予防を心がけること。

★ この他にどんなことが危険なことか、自分で考えてみよう！



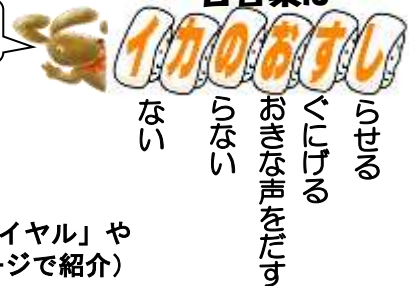
4 よく考えて行動しよう

- ・おごり合いやお金の貸し借りは絶対にしないこと。
- ・危険な場所に行ったり、危険な遊びをしたりしない。
- ・お金の使い方は、お家の人と相談して決めよう。
- ・変わったことや困ったことがあったら、すぐ学校に連絡しよう。

【口名田小学校 58-0211】

※困ってだれにも相談しにくいときには、「24時間子供SOSダイヤル」や「子供のSOS相談窓口」に相談できます。（TEL・URLは前ページで紹介）

このことは、おぼえてね。



学校の施設使用について

- ☆グラウンド → グラウンド状態が良い時は、いつでも使用できます。
- ☆体育館 → 使用できません。 ☆図書室の本 → 貸し出しできません
- ☆使った用具（竹馬）は、元の場所にきちんと片づけること。
- ☆学校へは、お金・お菓子・ジュース類、ゲーム・おもちゃは持ってこない。

.....きりとりせん.....

<わたしのこえ> 春休み特別号 ※3月までのおもいでや、4月からがんばりたいことなどを、しょうかいしてね。

ねん

なまえ:

<保護者の声>

～卒業式特別号返信より～



◇卒業する6年生を追いかけるように、富士、木崎、宮本の3名が二中へ転任し、5年生以下の子供たちがやってくるのを待っています。同校区としての連携、どうかこれからも、よろしくお願いします。

【 低学年（1～3年） 】



- *先日、子どもが、〇名田の良いところをたくさん話し出し、その会話の中で、「お母さんは、いい人と結婚したな。こんな良いところにこれたんやから。」と言っていました。ふるさと愛、育っています。親子共々、〇名田大好きです。1年間、ありがとうございました。→※1
- *先生方、在校生、家族に見守られて、素敵なお顔を卒業していった6年生。これからも、夢に向かって進んでいってほしいですね。→※2
- *小学校に入学して3年を終え、小学校生活の折り返し地点に来ました。高学年でも、今以上に一つ一つを大切にチャレンジし、思い出いっぱいの小学校生活を送ってほしいです。→※3
- *将来の夢ややりたい仕事について、興味が持てるようになってよかったです。→※4
- *6年生の皆様、ご卒業おめでとうございます。中学校でのご活躍をお祈り申し上げます。また、楽しい思い出をたくさん作ってください。〇名田小学校で過ごしたこと、思い出してくださいね。応援しております。→※5
- *6年生にいろいろな事を教えてもらったように、高学年でみんなを引っ張れるようになるといいですね。→※6 *4年生も、頑張ってください。→※7
- *入学してあつという間の1年でした。清水先生、平山先生、大変お世話になりました。「学校の先生になりたいよ～」と、時々言うようになり、楽しい場所になっているのが子どもから伝わります。異動される先生方もお世話になった方々ばかりでさみしいです。また戻ってきてくれることを願っています☆多ありがとうございました。→※8

【 高学年（4，5年） 】

- *ご卒業、おめでとうございます。仲良しの6年生の友達のお母さんが、卒業式の写真を送ってきてくれました。うれしさときしみささどで号泣してしまいました。中学校に行っても、ずっと仲良くしてね。これからもずっと応援しているよ！！→※9
 - *6年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。6年生の背中を見て学んだことがたくさんあったと思います。その学んだことを活かして、頼れる高学年になってほしいです！→※10
 - *卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。これまでの6年生が下級生のお手本になり引っ張っていったように、4月から、最上級生としての自覚を持って、何事もがんばってほしいと思います。→※11 *6年生のみなさん、後輩たちにいつも優しくしてくれてありがとう。みんなの背中を追いかけて、立派な新6年生になってね。→※12
 - *卒業式前にインフルが流行し、どうなるか心配でしたが、六送会も無事にできてよかったです。→※13
 - *6年生と過ごした日々を思い出して、自分なりの自分らしい6年生になれるよう、応援しています。→※14
 - *6年生のみなさん卒業おめでとうございます。6年生からのバトンをしっかり受け取って、1年後、後輩にしっかり繋げるよう、頑張ってもらいたいです。→※15
 - *6年生としてみんなを引っ張っていけるようにがんばってね。→※16
 - *4月からは6年生となり、学校生活も大変なことが増えると思うけれど、一緒に頑張っていこう！→※17
-きりとりせん.....



<保護者の声> 春休み特別号 ※感想やご意見・ご要望等、ぜひお書きの上、ご提出ください。

年 保護者氏名：

<わたしのこえ>～卒業式特別月号返信～

※は「保護者の声」と「わたしのこえ」が呼応

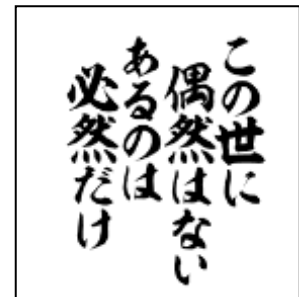
【低学年（1～3年）】

- ・〇名田には、みなみ川や大黒山と、とっても楽しいばしょがいっぱい。だから、ここに生まれてよかったです。←※1
- ・（教職員の声、教頭先生の漢字1文字について）たてで見るとゆめ（夢）で、よこで見るとちょうせんのちょう（挑）なので、ゆめにちょうせんするみんなのことをかいたのかなと思いました。←※2
- ・「偶然は、必然になる」と「本音と本気は世界を変える」と『未来は幸せ』を自分で実現させる」は、1から5年生に対しても言えることだと思います。←※3
- ・教とう先生は、6年生の時、ほいくえんの先生になりたいというゆめがあって、学校の先生になって、にている仕事だけどちがうところもあるなって思いました。←※4
- ・校長先生の1つ目から3つ目のさいごの文に、「〇〇ことを願っています。」とついているので、そのように生きられたらいいと思いました。校長先生が言うとおりの、「みらいはしあわせを」わすれず生きていこうと思いました。
- ・本音で言わなかったら、言った人をちがう方向に行かせてしまうので、本音はだいじだと思いました。 ・校長先生の3つの言葉をむねに、高学年になってもがんばります。
- ・6年生のみなさん、ごそつぎょう、おめでとうございませう。中学校に行ってもがんばってください。（同じ言葉を書いた子が2名いました）←※5
- ・6年生におくる言葉で、また6年生に会ったらまんざいをひろうして、6年生をわらわせたいたいです。中学生になっても、がんばってください。←※6
- ・6年生におくる言葉です。今までありがとうございました。中学校に行ってもがんばってください。 ・6年生へ、中学生になってもがんばってください。
- ・4年生になっても、まいにち元気にとう校して、べんきょうもがんばります。←※7
- ・先生と6年生に、もっといてほしかったです。ありがとう♪←※8



【高学年（4、5年）】

- ・6年生のみなさん、ご卒業おめでとうございませう。中学校に行っても、〇名田小のことをわすれずにがんばってください。←※9
- ・6年生、卒業おめでとうございませう。〇〇くんは、分からないことを何でも教えてくれて、ぼくはうれしかったです。〇〇ちゃんも、おうえんがっせんの団長で、やさしく分からないことも教えてくれてうれしかったです。←※10 ・今まで大変お世話になりました。
- ・そうじで分からないところがあって、教えてくれてありがとうございました。中学校へ行ってもがんばってください。
- ・中学校に行ってもわすれないでね。たてわりそうじでこまっていた時、助けてくれてありがとう。
- ・分からないことや体育大会のダンスのふりつけを教えてくださいました。今までお世話になりました。
- ・ぼくもがんばるので、6年生のみなさんも中学校に行ってもがんばってください。
- ・6年生が卒業してしまうけど、中学校へ行っても、いろいろなことに挑戦してほしいなと思いました。←※11
- ・本音と本気が世界を変えるというのはその通りだなと思いました。ぼくも本音で生きようと思いました。←※12
- ・たまたまここに来ただけだと思っていたけど、仕組まれていたのかもな、と思いました。←※13
- ・偶然がそんなに重い感じなのとは知りませんでした。←※14
- ・偶然は偶然のままだと思っていたけど、必然になることにおどろきました。
- ・6年生、卒業おめでとうございませう。ぼくはもうすぐ6年生になってみんなを支えないといけないので、6年生のみなさんを思い出してがんばります。中学校では、いろいろな勉強や楽しいこと、難しいことがあると思いますが、〇名田小学校のことをわすれずに、がんばってください。←※15
- ・中学校へ行ってもがんばってほしいです。これから私たちがリーダーになるのでがんばりたいです。←※16
- ・ご卒業おめでとうございませう。たくさん話してくださりありがとうございました。中学生になってもがんばってください。←※17 ・6年生になってもがんばります。
- ・いつも支えてくれていた6年生は中学校に行ってしまうけど、ぼくたちが卒業したら、またあえるので、あえる日を楽しみにしています。 ・いい卒業式に出来たと思います。
- ・6年生のみなさん、5年間ありがとうございました。先生も、1年間ありがとうございました。





＜ 離任する教職員の声 ＞



◇校長 富士 健一（ふじ けんいち）→小浜二中へ ※だいたい毎年、入学式か誕生日、55才の私です。
「口名田大好き」な親子の会話を届けてくださる保護者の方、「ここ（口名田）に生まれてよかったです」この言葉を当たり前と言える子供。ふるさと愛が育つ口名田小学校に新任校長として赴任してたった1年間。30年間の教員人生の中で最高に楽しい時間でした。家庭・地域・学校から感動と感謝を受け取るばかりで十分な恩返しができず、心残りはたくさんあります。けれども、同校区である小浜二中に戻る私（何と11年目！）にとって、本校と口名田地区の皆さんとの関わりやつながりは永遠です。「口名田愛」と「二中魂」を胸に、「未来は幸せ」を「起こし・担い・築く」学校づくり、がんばります。



◇教諭 木崎 成人（きざき しげと）→小浜二中へ <6年間を振り返って>

- *1年目…5年生(今の高校1年生)担任 ふるさと祭りでのおにぎり販売や嶺北に社会科見学(県農業試験場・プラネタリウム・国際交流会館)など、いろいろな「ふるさと探究活動」の始まり。
 - *2年目…6年生担任 小浜市議会見学に行きました。谷田部ねぎのすき焼き調理では、ねぎを細かく刻みすぎました。2/27に、全国の学校閉鎖を安部元総理が発表。卒業式はなんとかできました。
 - *3年目…5年生(今の中学2年生)担任 バケツ稲と6月からの学校再開。オンライン学習・マスク・異学年交流禁止・黙食が「あたりまえ」になってしまいました。
 - *4年目…6年生担任 古墳巡り、名水巡りや5年生で行けなかった自然教室に行けました。そして嶺北への修学旅行。少しずつコロナ以前の日常にもどりつつありました。
 - *5年目…4年生担任 南川・北川・海岸のゴミ調査や大黒山登山など、総合の学習が楽しい日々。最後のお楽しみ会では、ホットケーキを食べ過ぎました。
 - *6年目…教務主任 1～4年生の教科学習や、担任の先生が出張の時の代わりとして全校に入ることができました。担任ではないだけに、皆さんとの交流やおしゃべり、成長がうれしい毎日でした。
- ☞まだまだ書き切れないほどたくさんあります。皆さん、中学校でまっていますよ！



◇教諭 宮本 絢矢（みやもと じゅんや）→小浜二中へ

5年間お世話になりました。口名田小学校に来て、公私ともに様々なことがありました。中でも大きかったのが「with コロナ」の学校生活です。普段の日常が奪われた日から、今日までたくさんの困難がありました。でも、「今できる最善のこと」をしてきた結果が「今」であると思います。

家では親となり、慌ただしい日々が続いています。

それでも「今できる最善のこと」を尽くしています。

寂しいですが、おそらく今回の別れの中でも「今できる最善」を実践していくことがお互いに大切なのではないかと思います。

一足先に中学校で待っています。また会う日まで！



◇養護教諭 藤森 真唯（ふじもり まい）→若狭町の気山小へ

私は以前、麻痺があり、言葉を話せず、寝たきりの患者さんが多い病棟で看護師をしていました。ある患者さんが亡くなられる際、ご家族の方から「亡くなる時は、目を必要としている人に移植をしてほしい。」と申し出がありました。ご家族はどうしてこのような申し出をしたのでしょうか？みなさんは、どう想像しますか？

ご家族の答えはこうでした。「他の人の目になり、この子にいろんな外の景色を見せてあげたい。」患者さんの多くは、幼い頃から何十年もその病棟で入院生活をしています。好きな時に出かけ、好きな景色を見て、好きな物を食べ、友達や家族と会ってお喋りをする。そんな当たり前のことが当たり前になるのはとても幸せなことですね。自分の当たり前がみんなの当たり前ではないという事実が突きつけられ、そしてご家族の深い愛を感じ、涙が止まりませんでした。私はもっと浅はかな答えを想像していたので、人の立場に立って人の気持ちを想像する大切さも学びました。

お家の方からの愛情をたっぷり受けて育っている口名田小学校のみなさんは、明るく元気で優しい子ばかりです。これから人の気持ちを思いやれる優しい人に育ってほしいです。そして、自分の心も体も大切に、今ある幸せを大切に、命を輝かせてほしいです。口名田小を離れても、みなさんの成長を楽しみに、ずっと応援しています。短い間でしたが、ありがとうございました。



※市の会計年度任用職員は、本誌発行後に異動内示があるため、ご紹介できません。